

家畜衛生広報いいだ

長野県飯田家畜保健衛生所
飯伊家畜産物衛生指導協会
TEL : 0265-53-0439、0440
FAX : 0265-53-0441
E-mail : iidakachiku@pref.nagano.lg.jp
<http://www.pref.nagano.lg.jp/iidakachiku/>

H29(2017).7.19発行 2017_No.3

～鳥インフルエンザを予防するために～

今から冬に備えましょう！

対策のポイントは？

- ✓ 入れない ネズミやスズメを入れない(隙間等のチェック)
- ✓ 近づけない 野鳥や野生動物を近づけない(周囲の清掃、整頓※)
- ✓ 持ち込まない 車、人、餌、水を介して持ち込まない
- ✓ 近づかない カモやハクチョウの飛来地に近づかない

※鶏舎周囲の不要な荷物を片付ける。草刈りや砂利を敷いて周囲の草むらを少なくする(周囲の荷物の物陰や草むらがネズミの通り道)

※周囲や堆肥舎に鶏の死骸を放置しない

※ネズミ取り用のネコも鶏舎に近づけない

あなたの鶏舎は大丈夫ですか？



平成28年度に発生した高病原性鳥インフルエンザの疫学調査報告書の概要

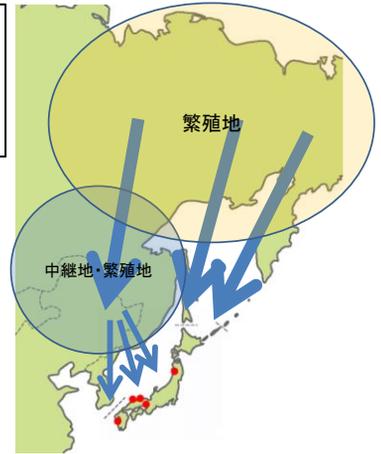
発生農場の特徴

- 周辺に池、沼又は川…カモ類などが飛来
- 周辺に雑木林…野鳥(猛禽類)やネズミ、イタチが生息
- 鶏舎に野生動物の出入り可能な隙間あり

国内への侵入経路

ウイルスはカモなどの渡り鳥が運んで来て、日本全域にほぼ同時に到着

- 全国各地で野鳥(カモ、ハクチョウ、猛禽類など)からウイルスが検出
- ウイルスはH5N6亜型で韓国で検出された株と共通



(出典: 農林水産省疫学調査報告書説明会資料)

農場への侵入経路

発生農場周辺の環境中に多くのウイルス☼が存在

- ネズミ等の野生動物がウイルスを鶏舎に持ち込み
- ウイルスが人の手指、衣類又は靴底等に付着して鶏舎に侵入

